

令和4年度「主要施策の成果に関する説明書」  
「いわて県民計画実施状況報告書」の概要  
(2019~2028)

令和5年10月4日  
政策企画部政策企画課

1 位置付け

- (1) 地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき県議会に提出する決算附属書類
- (2) 県行政に関する基本的な計画の議決に関する条例(平成15年岩手県条例第59号)第5条の規定に基づく県議会への報告書類

2 内容と構成

- (1) 平成31年3月に策定した「いわて県民計画(2019~2028)」の第1期アクションプラン・政策推進プランに掲げる各種指標の令和4年度目標に対する同年度末時点の達成状況等を示すもの。
- (2) 10の政策分野及び50の政策項目について、指標の達成状況、主な取組事項、指標一覧表などを掲載。

3 政策推進プランの達成状況

(1) いわて幸福関連指標 75 (82) ※の「概ね達成【B】」以上の割合は52%となりました。

※ 指標数の( )内は、未確定等指標を含む全指標数。(2)において同じ。

<10の政策分野の状況>

- 「達成【A】」・「概ね達成【B】」の割合が高い主な政策分野  
「II 家族・子育て」約86% (7指標のうち6指標)  
「VII 歴史・文化」約67% (3指標のうち2指標)  
「X 参画」約67% (6指標のうち4指標)
- 「やや遅れ【C】」・「遅れ【D】」の割合が高い主な政策分野  
「IV 居住環境・コミュニティ」80% (5指標のうち4指標)  
「I 健康・余暇」約67% (9指標のうち6指標)

(2) 具体的推進方策指標 527 (563) の「概ね達成【B】」以上の割合は約72%となりました。

<10の政策分野の状況>

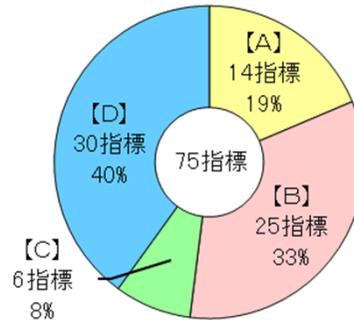
- 「達成【A】」・「概ね達成【B】」の割合が高い主な政策分野  
「VII 歴史・文化」100% (9指標すべて)  
「V 安全」約90% (29指標のうち26指標)
- 「やや遅れ【C】」・「遅れ【D】」の割合が高い主な政策分野  
「III 教育」約44% (115指標のうち51指標)  
「I 健康・余暇」約41% (69指標のうち28指標)

(3) 年度後半に実施する「政策形成支援評価」では、社会経済情勢等も含めた詳細な分析を行い、これを今後の施策に反映させていきます。

- いわて幸福関連指標:10の政策分野における幸福に関連する客観的な指標
- 具体的推進方策指標:県が主体となって具体に取り組む施策に関連する客観的な指標
- 達成度の見方:「達成【A】」:100%以上、「概ね達成【B】」:80%以上100%未満、「やや遅れ【C】」:60%以上80%未満、「遅れ【D】」:60%未満

※ 割合は、少数第1位を四捨五入している関係から、合計が100%にならない場合があります。

(1) いわて幸福関連指標の達成状況



「達成【A】」又は「概ね達成【B】」  
39指標(52%)

「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」  
36指標(48%)

○「達成【A】」又は「概ね達成【B】」の主な指標  
「共働き世帯の男性の家事時間割合[週平均]」、  
「人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合(中学生・高校生)」、  
「県外からの移住・定住者数」、  
「刑法犯認知件数[千人当たり]」、  
「一人当たり県民所得の水準」、「河川整備率」、  
「障がい者の雇用率」等

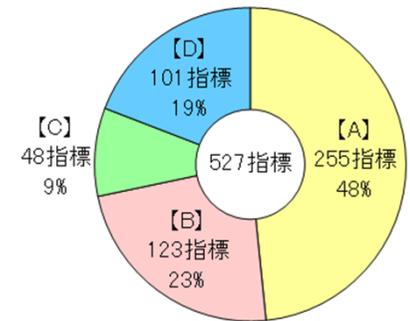
○「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」の主な指標  
「余暇時間[一日当たり]」、「合計特殊出生率」、  
「県内大学等卒業者の県内就職率」、  
「文化施設・スポーツ施設入場者数」、  
「自主防災組織の組織率」、「観光消費額」、  
「ボランティア・NPO・市民活動への参加割合」等

<10の政策分野ごとの達成状況>

| 達成度            | 達成【A】 | 概ね達成【B】  | やや遅れ【C】  | 遅れ【D】   |          |
|----------------|-------|----------|----------|---------|----------|
| 政策分野           | 指標数   | 14 (19%) | 25 (33%) | 6 (8%)  | 30 (40%) |
| I 健康・余暇        | 9     | 1 (11%)  | 2 (22%)  | 0 (0%)  | 6 (67%)  |
| II 家族・子育て      | 7     | 2 (29%)  | 4 (57%)  | 0 (0%)  | 1 (14%)  |
| III 教育         | 18    | 3 (17%)  | 6 (33%)  | 0 (0%)  | 9 (50%)  |
| IV 居住環境・コミュニティ | 5     | 0 (0%)   | 1 (20%)  | 2 (40%) | 2 (40%)  |
| V 安全           | 4     | 2 (50%)  | 0 (0%)   | 2 (50%) | 0 (0%)   |
| VI 仕事・収入       | 13    | 3 (23%)  | 3 (23%)  | 0 (0%)  | 7 (54%)  |
| VII 歴史・文化      | 3     | 0 (0%)   | 2 (67%)  | 0 (0%)  | 1 (33%)  |
| VIII 自然環境      | 5     | 1 (20%)  | 2 (40%)  | 1 (20%) | 1 (20%)  |
| IX 社会基盤        | 5     | 1 (20%)  | 2 (40%)  | 1 (20%) | 1 (20%)  |
| X 参画           | 6     | 1 (17%)  | 3 (50%)  | 0 (0%)  | 2 (33%)  |

注:構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

(2) 具体的推進方策指標の達成状況



「達成【A】」又は「概ね達成【B】」  
378指標(約72%)

「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」  
149指標(約28%)

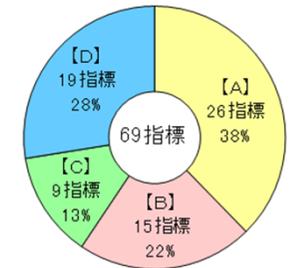
## 4 10の政策分野ごとの具体的推進方策の状況（1）

凡例 ①「概ね達成【B】」以上の指標が半分以上の主な推進方策  
②「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」が見られる主な推進方策

### I 健康・余暇 <「概ね達成【B】」以上の割合 約59%>

- ①「互いに認め合い、共に支えあう福祉コミュニティづくりの推進」、「障がい者スポーツへの参加機会の充実」等
- ②「医療を担う人づくり」等

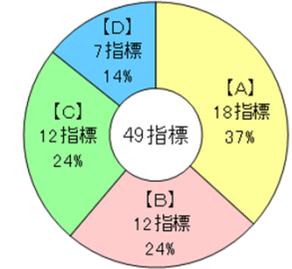
（就業看護職員数（常勤換算）：県内看護職員養成施設卒業生の県内就業が増加傾向にあることに加え、離職者が減少傾向にあるため、現状値に比べ増加したものの、県外出身学生等の県外就職者が一定数いることなどから、目標数を下回りました。  
現状値㉔:16,475人、R2㉕:16,606人、R4㉖:16,690人）



### II 家族・子育て <「概ね達成【B】」以上の割合 約61%>

- ①「安全・安心な出産環境の整備」、「個性や主体性を発揮して自立した活動ができる環境づくりの推進」等
- ②「子育て家庭への支援」等

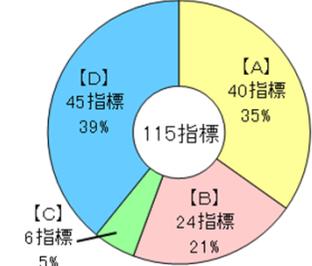
（放課後児童クラブ設置数（5月1日時点）：放課後児童クラブに入所できなかった児童数は減少しており、設置主体である市町村等がそれらの地域ニーズを踏まえ、新設予定箇所の計画見直し等を行ったことに伴い、目標の設置箇所数を下回りました。  
現状値㉗:368箇所、R3:423箇所、R4:430箇所）



### III 教育 <「概ね達成【B】」以上の割合 約56%>

- ①「特別支援教育の多様なニーズへの対応」、「ものづくり産業人材の育成・確保・定着」等
- ②「健康教育の充実」等

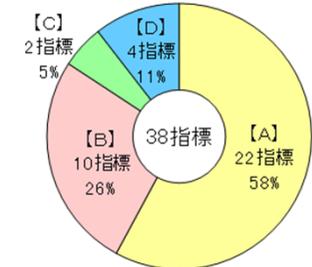
（「定期健康診断」の肥満度が正常である児童生徒の割合（小学生・中学生）：朝食欠食、睡眠不足、スクリーンタイム増加などの生活習慣の変化のほか、新型コロナウイルス感染症の影響による運動時間の減少により、肥満傾向児の割合が増加しました。  
小学生 現状値㉘:88.1%、R3:86.6%、R4:85.4%  
中学生 現状値㉙:86.2%、R3:85.6%、R4:84.4%）



### IV 居住環境・コミュニティ<「概ね達成【B】」以上の割合 約84%>

- ①「快適で魅力あるまちづくりの推進」、「安心して移住し、活躍できる環境の整備」等
- ②「地域の実情に応じた効率的な公共交通ネットワークの構築支援」等

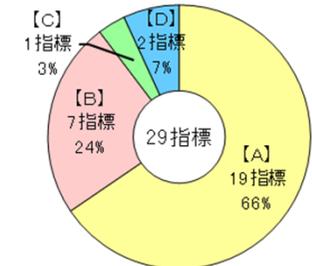
（地域公共交通網形成計画等策定市町村数〔累計〕：新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、平時の公共交通利用実態の調査が困難な状況が続いたことなどにより、計画の策定が進みませんでした。  
現状値㉚:12市町村、R3:20市町村、R4:20市町村）



### V 安全 <「概ね達成【B】」以上の割合 約90%>

- ①「少年の非行防止と保護対策の推進」、「家畜衛生対策の推進と危機事案発生時の体制強化」等
- ②「地域ぐるみでの防犯意識の高揚に向けた取組の推進」等

（侵入窃盗及び乗物盗のうち無施錠による被害件数：鍵かけモデル地区等の指定や広報、啓発活動に取り組んだものの、自転車利用者に対する鍵かけ意識の醸成が不十分だったことにより、乗物盗無施錠被害件数が増加しました。  
現状値㉛:610件、R3:364件、R4:459件）



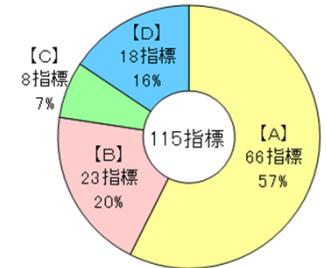
## 4 10の政策分野ごとの具体的推進方策の状況（2）

凡例 ①「概ね達成【B】」以上の指標が半分以上の主な推進方策  
②「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」が見られる主な推進方策

### VI 仕事・収入 <「概ね達成【B】」以上の割合 約77%>

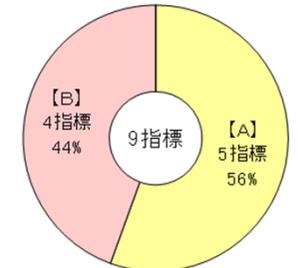
- ①「産業の一層の集積と高度化を通じた、ものづくりのグローバル拠点化の推進」、「自然災害に強い農山漁村づくりの推進」等
- ②「革新的な技術の開発と導入促進」等

（サケの回帰率：ふ化場における飼育管理を指導し、より健康な稚魚の生産に努めたものの、近年の海洋環境の変化に伴う春期の海水温の上昇等により、放流後の稚魚が十分に成長できず、生残率が低下したと考えられます。  
現状値⑨:0.62%、R3:0.04%、R4:0.04%）



### VII 歴史・文化 <「概ね達成【B】」以上の割合 100%>

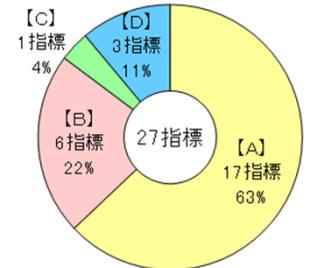
- ①「世界遺産を活用した地域間交流の推進」、「様々な文化財などを活用した交流の推進」等
- ② 該当なし



### VIII 自然環境 <「概ね達成【B】」以上の割合 約85%>

- ①「三陸ジオパークに関する取組の推進」、「温室効果ガス排出削減対策の推進」等
- ②「水と緑を守る取組の推進」等

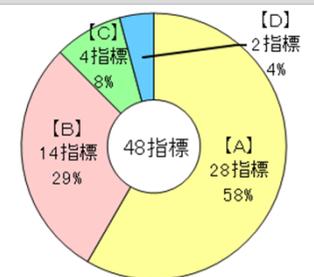
（県民参画による公益的な機能を重視する森林整備面積〔累計〕：植林やそれに伴う育林作業が増加したことにより、間伐を担う作業員の確保が難しいほか、事業の対象となる森林が奥地化していること等により、施工可能な森林の確保が進みませんでした。  
現状値⑨:15,507ha、R3:17,790ha、R4:18,468ha）



### IX 社会基盤 <「概ね達成【B】」以上の割合 約88%>

- ①「災害に強い道路ネットワークの構築」、「住民との協働による維持管理の推進」等
- ②「港湾の整備と利活用の促進」等

（港湾におけるコンテナ貨物取扱数（実入り）：港湾所在市など関係機関と連携して荷主へのポートセールスに取り組んだものの、新型コロナウイルス感染症に端を発した世界的な物流混乱や海上輸送運賃の高騰などの影響を受けました。  
現状値⑨:4,263TEU、R3:8,709TEU、R4:8,190TEU）



### X 参画 <「概ね達成【B】」以上の割合 約79%>

- ①「多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備」、「若者の活躍支援」等
- ②「社会のニーズに対応したNPOの活動促進に向けた支援」等

（NPO法人数に占める認定NPO法人の割合：認定NPO法人制度の普及啓発や認定取得を目指す法人への支援に取り組み、複数の法人が申請作業を進めたものの、新たに認定を取得した法人が1法人にとどまりました。  
現状値⑨:3.6%、R3:4.1%、R4:4.1%）

